

轉教

てんぎょう

2016 5 MAY

平成 28 年 5 月 1 日 発行
編集兼 発行人 山本 久男
発行所
佛立本旨講妙應寺
東京都文京区本駒込 6-6-11
☎ 03-5319-3490
FAX 03-5319-3491

ご奉公のこころ

母の餅屋 もちや

むかし、摂津浪波せつつなに善吉ぜんきちという孝行
息子がおりました。善吉は以前からの
信者ではありませんが、勧められるま
ま素直すなおに入信して謗法を払い、母にも
妙法を唱えさせて喜んで暮らしていま

す。仕事は「テンカイ」と言って、廃
品を集めて売買するいわゆる屑屋くずやです。
その日によって収入が変わる不安定な
商売でしたが、勤勉な善吉は朝早くか
ら出かけ、夕べには早く帰って母の安

水谷信洋



否を尋ねます。善吉はそんな暮らしぶりが性に合っていて、とても気に入っていました。

一方の母親は、御題目のご守護で身体はすっかり健康になり、痛い所もかゆい所ありません。母の望みはただ一つ、はやく息子に嫁を持たせ、死ぬ前に初孫の顔を見たいというものです。しかし、今のような不安定な収入では嫁さんを養うことも出来ません。母ばかり大事にされていて、何も息子を手伝うことが出来ないのは心苦しいので、毎日「何卒なにぞぞよい手立てをお授けください」と御題目を唱えて御法様をお願いしているといえます。善吉は、

母にそんな心配をして欲しくはありません。そうかと言って母の望みを止めるのも可哀想かわいそうです。思案の末に、母の望みどおりに家で餅屋もちやの商売を始めることにしました。しかし家の真向まむかいには一軒の餅屋があります。向いの餅より大きく美味しくせねば売れないであろうし、また、わが家の餅がよく売れすぎても向いの餅屋が困るだろう。そうだ、家うちで売る餅は向いの店より少しだけ小さくして、値段は少し高めに設定すれば迷惑にはならないだろうと腹を決め、いよいよ商売を始めます。

するとどうでしょう、母の売る餅は毎日売り切れになるほどの盛況せいきやうです。

値段が高いから向いの餅より上物じょうものだという評判がたつたせいか不思議なほどよく売れます。とうとう善吉は廃品を集める商売に出かけることが出来なくなり、やがて立派な餅屋あるじの主になったということでした。

こうして、母の願いはことごとく御利益をいただき実現してゆきました。ふつう、御利益といえは医者から見放された病気の全快をいのる、或は、手堅く仕事をつづけて不慮ふりよの災難に遭いませぬようにと、一つの目標に集中して祈ることを連想します。息子が安定した収入を得て、嫁さんをもらい、孫の顔が見られるようによい手立てをお

授けください、という当あて所どもないお願いがはたしてかなうものでしょうか。

否、かなうのです。御経には「にやくもんぼうしやむいつぶじようぶつ若有聞法者無一不成仏」とあり、心に疑いなく南無妙法蓮華経と唱えるなら必ずご利益があると説かれていきます。御利益をいただく要件は御題目を信じて唱える「しん信」にあります。この母親は思い惑わず、信じきって一途いちずに御題目を唱えつづけたに違いありません。正直に唱えれば一遍の御題目も無駄にはならないのです。

5月のご奉公のすすめ

日歛上人のご祥月をお迎えます。新本堂を授けて頂けた喜びを先師上人への報恩の思いにかえて、今年は特に「助行」を充実させ、次世代の方々に応援祈願や回向をすすめ、正法弘通に尽力できるようご奉公させて頂きましよう。

・「開講本旨再興祈願」

朝参詣週間

1日(日)から7日(土)

・「開講本旨再興祈願」口唱会

(第三地区担当)

22日(日)午前9時半

二、日歛上人祥月御命日法要

5月29日(日)午前10時半よ

一、随喜轉教について

自分の幸福の種まきは他人の幸福を祈ることです。自ら応援

5月の寺内行事予定表

1日(日) 開講本旨再興祈願

朝参詣週間

1日(日) 開講本旨再興祈願総講

午前10時半

5日(木) 新本堂にて勤行

7日(土) 運営会議 午前9時半

13日(金) 高祖大士御命日総講

午前10時半

14日(土) 連合幹事会

午前9時半

// 後続者育成連絡会

午前10時半

17日(火) 開導聖人御命日総講

午前10時半

22日(日) 蓮華会鍊成会

午前7時半

り奉修されます。日歡上人は、給仕第一の敬いと妙法口唱の信心を貫かれ、弘通発展のご利益を顕わしました。次世代信徒にもこのご奉公が伝わるよう日歡上人の祥月法要の参詣を勧めましょう。なお、お香料・報恩塔婆の申込みは寺務所へ、参詣人数は受持ち講師に15日までに報告して下さい。

三、ゆりかご園資金援助について

妙應寺では、「ゆりかご園」の募金を通じて社会福祉事業へ協力させて頂いています。恵まれない子供たちへのあたたかいご協力をお願いします。

四、信徒講習会の予告

平成28年度、第一回信徒講習会を左記の日程で開催します。テーマは「御持念誦文」と「百日参詣体操」です。生涯現役でご奉公させて頂く為にもぜひ受講しましょう。

6月14日(火) 午前9時半
6月18日(土) 午前9時半
6月26日(日) 午前9時半

五、三島聞泉寺団参予告

6月12日(日)は、三島聞泉寺の団参です。参詣当番は第一地区です。他地区の皆さんも応援参詣させて頂きましょ。

5月5日(木・祝)より、新本堂でご奉公が始まります。



新本堂外観

22日(日) 開講本旨再興祈願
口唱会 午前9時半
25日(水) 門祖聖人御命日総講
午前10時半
29日(日) 日歡上人祥月御命日
法要 午前10時半

歌って健康！れんげまつり



高祖大士御命日総講と併修された今年のれんげまつりは130人の御参詣をいただき開催されました。お総講恒例のスライドは、日蓮聖人のご奉公の様子を、昭和33年の大映「日蓮と蒙古大襲来」（主演長谷川一夫）から立教開宗、辻説法、龍ノ口の御法難などのシーンを編集した短縮版を上映。12時から、うたう会。皆さんで楽しく歌った歌は、「四季の歌」「寒い朝」など5曲。これらの曲は、この数年間の寒参詣などのポスターに使われていた曲。伴奏



御導師も一緒に「♪北風吹きぬく寒参詣も・・・」

は、ピアノ井上京子さん（杉並教区）、ギター斎藤一正さん（港教区）、そして、嶋村直子さん（かながわ西教区）、中村黎子さん（小山教区）、久米昭子さん（所沢教区）、鮫島悦子さん（練馬教区）4人の女声コーラス隊が歌のリードをしました。

平成28年3月の寺内行事報告

1日～7日 開講本旨再興・

新本堂建立祈願朝参詣週間

1日(火) 開講本旨再興祈願総講を午前10時半から奉修

5日(土) 運営会議を午前9時半から開催

6日(日) 団参（静岡・聞信寺門祖会）当番Ⅱ第二地区

12日(土) 連合幹事会を午前9時半から開催

〃 後続者育成連絡会を午前10時半から開催

13日(日) れんげまつりを午前10時半から開催

（高祖大士御命日総講併修）

ご先祖様の御回向を常に！



「春は名のみ 風の寒さよ」
 がそのままの3月21日、春季彼岸総回向が四番町仮道場と六角堂で奉修されました。ご法門では、御導師から「お彼岸には先祖のご回向をしましょう」と改めてお話がありました。

お参詣人数 仮本堂 118名
 六角堂 88名



六角堂での御看経のあと霊堂への行道



裏手にはグリーンクラブのご奉公で建設中の倉庫
 駐車場に置いてあるコンテナに収納されている各種備品、書類などを保管します。

17日(木) 開導聖人御命日総講
 を午前10時半から奉修
 18日〜24日 春季彼岸朝参詣週
 間

21日(祝) 春季彼岸総回向を午前
 10時半から奉修

25日(水) 門祖聖人御命日総講を
 午前10時半から奉修

26日(土) 事務局御講を午前10時
 半から開催

27日(日) 開講本旨再興・新本堂
 建立祈願口唱会を午前9時半
 から奉修

○事教院六角堂行事○

21日(祝) 春季彼岸総回向を午前
 1時から奉修

■私のよろこび

待ちこがれたお寺参詣

港 教区 Iさん

昨年10月高祖会の日に施設に入所しているHさんから教区長のSさんに、何とかお参詣出来ないかと相談がありました。そして、Sさんより、一緒にご奉

公出来ないかとの話がありました。

当日の朝は、少しパラパラと雨が降り、無理かなと思いい、施設に連絡したところ、もう玄關で待っているとの事。急いで、迎えに行き、一座のお参詣に間に合いました。色々な方々と会い、握手したり、お話ししたりと、

とても嬉しそうです。本堂へお参詣できることが嬉しくて、前日の夜は興奮して眠れなかったそうです。

今回の御奉公に際し、門祖会の当日は、Sさんは席上責任。私はスライドと時間に追われての御奉公がありました。大丈夫かなと思いいながら、「Hさんお参詣成就・Sさん共々門祖会ご奉公成就」の御祈願をかけた続きました。何事も御祈願をかけての御指南通り、ご奉公成就ができました。



Hさんを受けられたお助行の御導師

Hさんは、頂いたご供養を持って部屋に戻りました。今回、久部さんのお参詣成就に接し、本人はもとより、私もご奉公させて頂き随喜いたしました。私達は、このご奉公を通して、すがすがしい気持ちを通し、一層ご奉公に力が入る御利益を頂きました。ありがとうございます。

何が起きるかわからない

所沢教区 Tさん

昨年6月に右手首を骨折しました。早朝の5時半頃、生ごみを出そうと玄関をでました。前の晩に降った雨のため、水溜りに砂利が混じったところに乗ってしまい、滑って転んでしまいました。「アッ骨が折れた!」と感じましたが、集配所にゴミを捨て、玄関に入る時、初めて手首を見ると凄いことになっていました。親指が人差し指の後に、小指が薬指の方へと曲がっています。みるみるうちに全体が腫れて、指先が氷の様に冷たくなってきました。

家の中に入って、まず、お油さんを塗り、冷やしながら御題目を唱え、前の家の方をお願いして、救急で病院に行きました。幸いなことに、当直の整形外科の先生が応急手当をして下さり、5日後に手術になりました。手術は3時間程で終わり、その晩、看護師さんが、痛み止めを使わなくても大丈夫ですか?と、何度も声をかけてくださいました。が、まったく痛みはなく、翌朝からリハビリが始まりました。

これほどの怪我をしたのに、

痛みがないのは、手術中お寺での詰め助行、皆さんの御祈願のお蔭、そして、お油さんを塗って、御題目を一心にお唱えしたこと。その思いが、御利益を頂けたと感じました。

そして、今年に入って、骨折した部分が少し痛むので、レントゲンを撮ったところ、埋め込まれていたプレートとワイヤーが少しずれているのが判りました。が骨はしっかりとついているので、器具をとり抜けば大丈夫なこと。早速、手術をして、今は、リハビリ中です。

この体験を、息子夫婦に話すことができたこと、信行相続に繋がるように、御祈願を続けて行こうと思っています。

重ねて、皆様の温かい応援祈願、本当にありがとうございました。

フレッシュな若い人の参加を得て

週末心配していたお天気のお計らいを頂き、小春日和の中、

松戸市のKさんのお宅で第一地区の後続者育成連絡会のお助行をさせて頂きました。千代田線北小金駅に到着するとKさんが自家用車で迎えてくださり、お家に着くと娘さんが息子さんの翼君と一緒に玄関で出迎えてくれました。

娘さんは救急病院の外来の介護師をしていらっしゃるのでお忙しく、お休みもとりにくいところを、今日のお助行の為に事

前にお休みをとってくださったのです。

昨年5月にもお助行のお席を受けて下さり、ご縁が確りつながつている事がありがたく、気持ちのこもったお看経を上げさせて頂く事が出来ました。又、厳しいお仕事をこなしながらも、こうしてお休みまで取ってお助行のお席に来て下さったお気持ちに、菜穂子さんは心の中にご信心が宿っていらっしゃる、感じました。

都教区のSさんからは、皆さ

んご高齢になり、お助行も難しくなってきたというお話。同様に思う事は仕事を持つている世代同志は日程が合わず、ご高齢の方はお参詣が難しくなってきた中、教区を超えてどのようにコミュニケーションを築いていくかが、今後の課題でもあると思います。



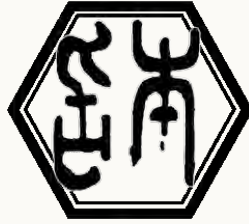
れんげ村

蓮華会
かわら版
vol. 274

ごほんぞんしゅうふく

御本尊修復のおはからい

<p>⑥ 主人の経営しているアパートで、常に問題を起こしていた人が退居してくれ</p> <p>これって安心だよ。</p> <p>良かったわね。</p> 	<p>① 今日はこうして甲御講が奉修できた事を、心からありがたく思っております。</p> <p>本当に良かったね!</p> 
<p>⑦ そしてありがたい事に、すぐにその部屋も、その他の空室も全て入居が決まったのです。</p> 	<p>② これも4月のおチり払いの時に御講師から...</p> <p>うんうん</p> 
<p>⑧ これは素直に決定させて頂いたご利益だね!!</p> <p>本当にそうネ!</p> <p>と、感謝得させて頂きました。</p> 	<p>③ 御本尊に傷があるので、お修復した方が良いでしょう。</p> <p>えっ?! 本当にですか?!</p> 
<p>⑨ 御修復がなされた御本尊奉安の日も、素晴らしい晴天に恵まれました!</p> <p>すごいお計らいを頂いたね!</p> <p>そうだね!</p> 	<p>④ 今からお原いますれば、7月の甲御講には間に合いますよ!</p> <p>そうですか! それではお原います!</p> <p>と決定!</p> 
<p>⑩ 色々凶まずに決定して頂いたご利益でスコは本!</p> <p>昨日の晴れがウソみたい!</p> <p>お兄さん! 今日から台風なんだから~!!</p> 	<p>⑤ さっそくご本尊修復成就と、甲御講奉修のご祈願をしなければ!!</p> <p>と、毎日祈り続けておりましたところ!</p> 



新本堂近く 六義園のしだれ桜

H28.3.28 撮影